

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第13区)

東京都選挙管理委員会



はしもと ともひと

！コロナ拡大防止対策の強化
家庭内感染防止のために隔離施設の稼働率を増強します。

！お年寄りや子供たちにやさしい東京都に

介護タクシー・福祉タクシーの利用補助の創設など
通院や通学の移動手段
免許返納者や学生に優しり地域交通システムの構築案を提言します

！日本と韓国・北朝鮮との友好関係の維持

！拉致被害者の救出や
それに付随する諸問題の
解決を具体的に提言します。

次世代に「誇りの持てる日本」を引き継ぐために

～コロナでの挫折を飛躍へ～

プロフィール
平成2年10月30日生まれ 足立区弘道 在住
・高校時代、アメリカ留学で芽生えた思いと、日本の将来への危機感を抱き、政治家を志す。
・京都大学経済学部卒業
・卒業後、(株)リクルートライフスタイル[現(株)リクルート]入社
・衆議院議員秘書を経て
参議院議長 山東昭子 議長参事・公設秘書を務める。

かもした一郎 先生の想いを胸に、挑戦！

未来のために、いま。

01 より豊かな国へ

- ・より深く中小零細企業の成長に関わるために中小企業庁を、中小企業育成庁へ改変
- ・企業が競争環境の変化に対応できる社会風土の熟成を
- ・企業の成長を促す枠組みの整備

02 「持続可能な長寿社会」へ

- ・働きたい高齢者が正社員で働き続けられ、幸福を感じられる世の中へ
- ・病気に罹らないよう「導く」医療へ

03 未来志向の国へ

- ・若者の声を政治に届けるためにインターネット投票の実現へ
- ・日本の未来を見据えた予算配分を

04 これからも平和な日本を

- ・不測の有事における、自衛隊対応力の強化を
- ・防衛予算の効率的活用を、デュアルユースの推進

自民党

かもした一郎 後継

平成31
生まれ



自民党公認
つちだ 慎
士田 慎
しん

頼れる政治。

「無駄をなくせ！」という政治を重ねてきた結果、有事の備えまで削り切ってしまった。今の小さい政府は、「自己責任」と言って、次はあなたを切り捨てるかもしれない。私は、変えたい。一人ひとりの仕事が増え重なる「経済」が回っています。一人ひとりの人生が折り重なって「国」が成り立っています。だからこそ、誰一人として取り残してはいけない。あなたが本当に困った時に、力強く支えることができる「頼れる政治」へ、大きく舵を切ります。

北條智彦

プロフィール

足立で育った商社マン 39歳。
1982年生まれ。中学校から足立区中川で暮らす。
2013年に結婚。一児の父。
●足立区立 第十二中学校 卒業
●両国高等学校 卒業
●慶應義塾大学 経済学部 卒業
●三井物産株式会社
●2017年衆議院選挙に東京13区から挑戦し、67,070票を頂くも次点。
4年の浪人生活を経て、人生の大勝負へ挑む！

安定雇用で日本を元気に！

- 公務員数の増加
- 若者の正社員化
- 公的な住宅手当を創出

中小企業と日本の技術を守る

教育こそ、国家の基礎力！

緊縮財政から積極財政へ転換

社会の「血液」であるお金が不足し、あなたの所まで届いていません。「輸血」を行うのは日本政府の仕事です。
国債を発行し、多方面の予算を増額することによって国力の強化と国民生活の豊かさを取り戻します。
「無駄」として削り過ぎた失敗を改め、「有事の備え」として拡充すべきです。

コロナ対策

- 個人への10万円給付継続
- 所得税を1年間免除
- 企業への租利補償
- 医療リソースの拡充

公共投資は有事への備え

- 社会インフラへの投資
- 防災投資で命を守る
- 公立病院の維持

国民を豊かにする税制改革

- 5%へ消費税減税
- 景気回復後に、法人税累進進化

変えよう。



北条 智彦
立憲民主党
きたじょう 智彦
39歳

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・期日前投票期間 10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※ 新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第13区)

東京都選挙管理委員会



無所属
わたなべ ひでたか
渡辺秀高
50歳

政治理念

自由・平等・

国際協調と

徳による政治

主な政策

まず、大統領制の実現です。なぜ大統領制を私が目指しているかというと第一に国のトップを国民が直接選べるということ。

第二に皇室関係で毎年使われる160億円程の予算を削減できること。最後に先の大戦で我が国は天皇の名のもと戦争が行われ300万とも言われる沢山の犠牲者を出したので、このようなことを二度と行わせないということ。

二つ目の政策として石油・原子力に替わる新エネルギーの開発です。石油・原子力に替わるエネルギーの潜在的市場規模は地球全体で考えれば莫大であり、その開発に成功すれば日本の新たな基幹産業になります。故に日本の成長戦略として国家予算を積極的に投資します。

三つ目の政策として内部留保課税の新設です。現在、景気が悪いのは国内に資金がないからではなく一部の人が資金を溜め込んでいて市中に出回っていないからです。そこで法人の内部留保に課税することで企業が資金を従業員の給与や株主への配当、設備投資などへ回すよう促します。

なによりいのち ふれずにつらぬく

比例代表は日本共産党

とお書き下さい



【略歴】1985年東京都町田市生まれ。和光大学表現学部卒。●家族は妻と2歳の子どもの3人暮らし。●大学在学中に勃発したイラク戦争に対して反戦の声をあげる同世代の仲間と刺激を受け、戦前から反戦を貫く日本共産党に感動して入党。●2012年、労働実態調査で1900人の声をあつめブラック企業の実態を公表。●趣味は将棋、ドライブ、剣道。

@sawada_shingo3



YouTube 日本共産党足立地区委員会チャンネルで「沢田しんごさんに質問しちゃいました」シリーズを配信中

13区から政権交代をはじめよう

政権交代で希望ある社会を実現

- (1) 安倍・菅自公政治の継続をチェンジする「共通政策」に市民連合と4野党が合意
- (2) 日本共産党と立憲民主党が、新しい政権づくりと日本共産党の閣外協力で合意

共闘の発展と政策の実行でブレない日本共産党を大きくしてください。

コロナ大失政の転換を

●ワクチン接種と大規模検査のセットで感染封じ込め ●医療施設と保健所の増設・体制強化 ●営業と生活が立ち行く補償と支援

4 核兵器禁止条約に参加

●辺野古の米軍新基地建設中止 ●憲法9条生かした平和外交

3 ジェンダー平等の日本

●男女賃金格差の是正 ●選択的夫婦別姓の実現、同性婚を認める法改正 ●ハラスメント禁止、「痴漢ゼロ」実現、暴力の根絶

2 気候危機打開と原発ゼロ

●温室効果ガス最大60%削減 ●石炭火力の計画的廃止 ●脱炭素・省エネ・再エネで雇用254万人増 ●GDP 205兆円増

1 いのちと暮らし最優先

●最低賃金1500円 ●長時間労働の抜本短縮 ●学費は半額 ●富裕層・大企業には応分の負担 ●消費税5%への減税

自公政治から4つのチェンジ

商店街、大学、ネットカフェなどで生活実態のヒアリングをしてみました。聞こえてくるのは、「このままでは生きていけない」という悲鳴です。政権交代で、いのちと暮らしをなにより大切に政治へと転換させるため、私、沢田しんごを国会へ送りだしてください。



日本共産党 36歳
さわだ しんご

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・ 期日前投票期間 10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・ 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※ 新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

特例郵便等投票

※ 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水) 午後5時まで
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>